



リデュース → ごみの量を減らそう
リユース → 繰り返し使おう
リサイクル → 資源として活かそう

みんなてごみ減量へチャレンジ 14

問い合わせ 市環境課 リサイクル推進係 ☎27-8453

食べせぬ、もったいなさを、もついでせぬ。

日本では、食べられるにもかかわらず捨てられている「食品ロス」が年間646万tと推計されています。(平成27年度推計)
これを国民1人当りに換算すると年間約51kg、毎日お茶わん1杯(約140g)の食べ物を捨てていることとなります。



食べ残しを含む生ごみは、当市のごみの約35%を占めています。次のような取り組みで、ごみを減量しましょう。

■家庭では…

- 買い物前に冷蔵庫を確認し、必要以上は買わない
- 食材は早めに使い切る
- 料理は食べられる量だけ作る
- 野菜や果物の皮は厚むきしない

■外食時には…

- ご飯を小盛りにできるか、苦手な食材を除けるかなど、適量を注文する
- 「3010運動の実践を」宴会や会食時には、開始後30分、終了前10分などは、席を立たずに料理をおいしく食べる時間を作る
- グループ間で料理をシェアする

もったいない・いわて☆食べきりキャンペーン

県は、忘新年会・歓送迎会シーズンに合わせ県内飲食店や宿泊施設などで3010運動の実践などのキャンペーンを実施します。

実施期間

12月1日(土)～平成31年1月31日(木)
平成31年3月1日(金)～4月30日(火)
普段から「食べ残し」を減らす工夫を実践しましょう。